






| | | | |
|--|--|--|--|
| 議 長 | 事務局 長 | 主 幹 | 係 |
|  |  |  |  |


令和2年 2月 5日

藤崎町議会議長 小 野 稔 殿

藤崎町議会 民生教育常任委員会

委員長 藤 林 公 正 

副委員長 石 澤 貴 幸 

委 員 五十嵐 忍 

委 員 奈 良 完 治 

委 員 前 田 信 一 

委 員 小 野 稔 

民生教育常任委員会委員派遣（行政視察研修）結果報告書

下記のとおり、民生教育常任委員会委員派遣（行政視察研修）を終了しましたので、その結果を報告します。

記

1. 派遣目的
 - ・住民主体による地域づくりの推進について
 - ・地域資源を活かした健康・環境・観光のまちづくりについて
2. 派遣場所 山形県川西町、上山市、米沢市
3. 派遣期間 令和2年1月21日（火）から1月23日（木）までの3日間
4. 派遣内容 別紙（研修報告書）のとおり



《 研修報告書 》

去る、1月21日から23日にかけて、山形県東置賜郡川西町及び上山市に、「住民主体による地域づくりの推進について」をテーマに行政視察を行いましたので報告いたします。

総務産業常任委員会と合同研修となった川西町は、米沢市の北西に隣接し、山形県内でも屈指の丘陵地帯で、自然豊かな町でした。盆地に田園と住宅地が広がり、人口は約15,000人であることから、藤崎町と同規模の町と言えます。

研修先は、この川西町にある、約2,500人で構成される吉島地区でした。この地区では、全世帯が参加するNPO法人を立ち上げ、地区を法人化するという奇想天外な方法で、自己完結の地域運営が確立されており、意見を交換しながらお話を聞くことができました。

吉島地区では、行政の公民館運営からの撤退を契機に、地域の再生化・活性化を目指して、全世帯参加型のNPO法人の設立を実現しました。法人化すると資産を持てます。防災、福祉、教育、生涯学習など、県や町からの指定管理費や委託事業費、補助金などを収入源として資産化し、これを元に、地域における様々な困難を解決するべく、かつ、参加した人が報酬を得られるような新たな事業を生み出して展開しているのが画期的でした。自治も福祉も教育も、横でつながっております。小さな役場とも、会社のようにとも言える前例のない地区でした。地方では、少子高齢化、過疎化による似たような悩みがありますが、この地区の成功から学んだことの一つに、若者たちの育成が挙げられます。若者たちの学習意欲を揺さぶり、要求を引き出し、それに応えるというやり方で、世代と世代をつなぐリーダーを育成することが大事だと思い知らされました。若者は、地域の潤滑油です。子どもからお年寄りまで、生

き生きと連帯感を持ってつながっていたのが印象的でした。我が藤崎町も、人材の確保と育成にこれまで以上に力を入れていかなければいけないことを実感しました。



続いて、民生教育常任委員会では、上山市役所を研修しました。上山市は、山形市の南方に隣接し、蔵王連峰の裾野に広がる観光のまちです。国内でも珍しい城下町、宿場町、温泉町という3つの顔を合わせ持ちます。この観光資源を最大限に生かし、市と民間が一丸となって取り組んでいる、クアオルト事業を研修しました。

クアオルトとは、ドイツ語で「健康保養地・療養地」の意味で、市ではドイツ・ミュンヘン大学が認定した21コースを保有し、市民の健康増進、交流人口拡大による地域活性化を目的とし、毎日どれかのコースを歩く事業を行っておりました。歩くことは、健康寿命の延伸につながることを推進して10年取り組んできた結果、国民健康保険の医療費が削減されるという効果ももたらしました。これには、市で体力測定を定期的に行い、実施効果の見える化に取り組んだことが成果となったようです。また、民間と連携して、歩いた後は温泉、食事は健康に配慮したクアオルト膳というヘルスツーリズムを用意し、観光客の獲得へ意欲的でした。

結びに、健康で健全な地域づくりを考えるとき、個々では何ができるのか、町では何ができるのか、では協同して何ができるのか、全国には今回研修したような取り組みの例はもっとありますので、藤崎町のより良い町づくり、活性化に役立つようますます精進することを誓い、今回の研修報告とします。

民生教育常任委員会

副委員長 石澤 貴 幸

| | | | |
|--|--|--|--|
| 議 長 | 事務局 長 | 主 幹 | 係 |
|  |  |  |  |

令和元年12月3日

藤崎町議会
議長 小野 稔 殿

藤崎町議会議員（民生教育常任委員会）

藤 林 公 正  石 澤 貴 幸 

五 十 嵐 忍  奈 良 完 治 

前 田 信 一  小 野 稔 

議 員 研 修 計 画 書

このことについて、下記のとおり実施計画書を提出します。

記

- 期 日 令和2年1月21日（火）～ 令和2年1月23日（木）
- 研修先 ①山形県東置賜郡川西町
（研修場所：NPO法人きらりよしじまネットワーク）
②山形県上山市
（研修場所：上山市役所）
- 研修目的 ・住民主体による地域づくりの推進について
・地域資源を活かした健康・環境・観光のまちづくりについて
- 代表者 藤 林 公 正



藤崎町議会民生教育常任委員会視察研修行程

1日目 令和2年1月21日（火）

午前8時50分 現地集合

午前9時08分 北常盤駅出発

午後2時～

山形県米沢市 道の駅米沢視察（自由見学）

山形県米沢市 東京第一ホテル 宿泊

2日目 令和2年1月22日（水）

午前10時～

山形県米沢市 上杉神社・稽照殿視察（自由見学）

午後1時～

山形県東置賜郡川西町 吉島地区交流センター

NPO法人きらりよしじまネットワーク視察（センターの説明あり）

山形県上山市 かみのやま温泉葉山館 宿泊

3日目 令和2年1月23日（木）

午前9時30分～

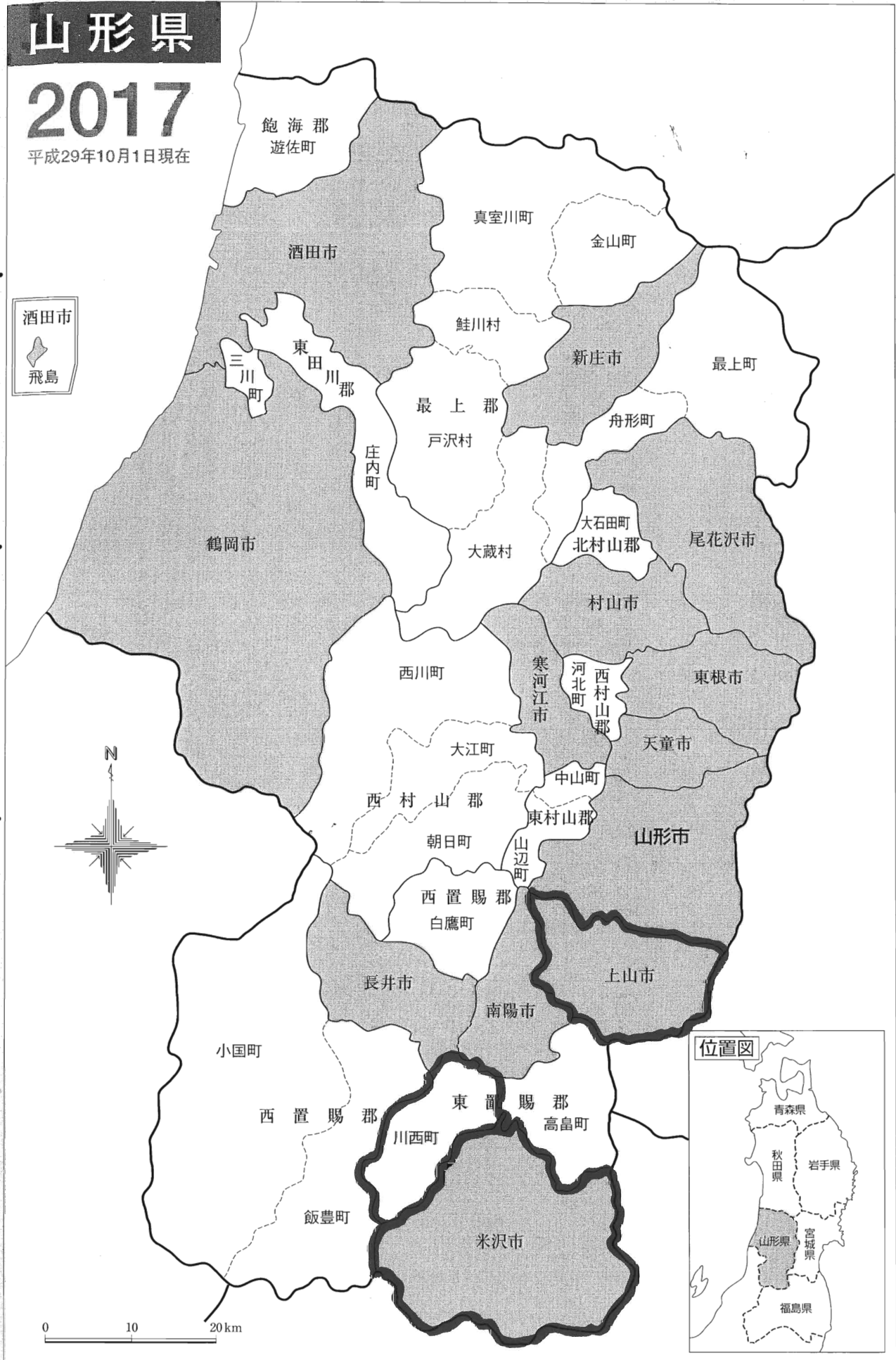
山形県上山市 上山市役所視察（上山型温泉クアオルト事業説明あり）

午後6時00分 北常盤駅着 帰町 現地解散

山形県

2017

平成29年10月1日現在



A

B

C

D